

60、70年代聴きまくったラジオも、ながい間ご無沙汰している。少年時代のように生活が単純でなくなり、曲がよいというより視覚が大事な時代になったのだろうか、聴き入る執念もなくなった。先日高校に上がった息子が記念に新しいラジカセを買い直した。一緒に聴かせてもらおうとFM番組表何気なく眺めていると、何と！65年フォークロック特集だ。録音しとかなきゃと思いつつ気がついたのは深夜12時前で、息子はすでに就寝中。その時「まさかあの曲はやらんだろうな？」と、ある思いがよぎった。そういう時に限って、そのまさかが起こる。スイッチオン、番組のナレーションは、次にお送りするのはP・F・スローンの「孤独の世界」です・・・と始まった。いけない、30年振りに聴けるあの名曲名演を逃しては。情けないことにMDの録音操作がわかっていない。ああ、妹の部屋に忍び足でお古のラジカセをとってこよう、古いテープも押入の奥にあったはずだ。・・・実に緊迫した数分だったが、何とか録音にこじつけた。それにしても、ジミー・ウェッブが名前そのまんまに歌にしてまで行方を案じ、あの脅威のハーモニーで一世を風靡したコーラス・グループ「アソシエーション」に歌われた楽曲P・F・スローン。65年秋、バリー・マクガイアーで全米No1「明日なき世界」以降もヒット連発だったが、フォークロック・ブーム去った後どうして雲隠れしてしまったのか。（94年に新譜発売あったらしい！が、まだ聴けていない）ところで、「孤独の世界」と「明日なき世界」は似た題名だが、原題はEVE OF DESTRUCTIONとFROM A DISTANCEで関係ない。当時のポップス関係者はその時のノリで邦題名付け遊びに興じていた、ある意味で自由で幸せな時代があったのである。



明日なき世界/バリー・マクガイアー 1965



孤独の世界/P・F・スローン 1966

トークアバウト・・・とは、「・・・の話なら」、「・・・っていえば」から「最高の・・・!」とか「すごい・・・!」という意味に転じる はなし言葉です。文化の様々な面について考えている建築家を中心とする方々のエッセイ、いずれはきっと建築設計と結び付く「とっておきの話」となることでしょう

平成12年1月号
平成12年1月29日発行
JIA近畿支部住宅部会
代表世話人 小南一郎
委員長 星野康彦 編集長 市居博

執筆者連絡先

- 市居博 (いちい・ひろし) 市居総合計画事務所・芦屋市船戸町9-7 TEL 0797-32-8554
- 彼末れい子 (かれすえ・れいこ) 坂倉建築研究所/橋本健治・大阪市西区京町堀1-15-7 TEL 06-6443-0021
- 小南一郎 (こみなみ・いちろう) 小南一郎建築研究所・大阪市淀川区西中島4-4-25-1012 TEL 06-6303-0563
- 鈴木道子 (すずき・みちこ) M.L.A. ARCHITECT・大阪市西区京町堀2-14-20 OFMAウツボビル909 TEL 06-6445-9671
- 豊辺弘也 (とよべ・ひろや) 豊辺建築事務所・大阪市北区西天満5-3-10高橋ビル北2号館7F TEL 06-6362-2045
- 林進 (はやし・すすむ) 岐阜大学農学部教授・TEL 058-230-1111
- 星野康彦 (ほしの・やすひこ) 寺崎興発建築士事務所・大阪市阿倍野区阪南町テラスキビル TEL 06-6622-8627